固定資産税 平成27年度課税台帳の閲覧など

平成27年度は、3年に1度の評価替えの年であり、市内の土地・家屋の評価額が見直されています。

固定資産の評価額・税額などが確認できる縦覧・閲覧制度をご活用ください。

縦覧

平成27年1月1日現在、市内に固定資産税の課税対象となる土地・家屋をお持ちの方またはその関係者（所有者と同一世帯の親族、納税管理人など）は、所在地番ごとに評価額などが記載されている縦覧帳簿を見ることで、ほかの土地や家屋との評価額の比較ができます。

とき　6月1日（月）まで
▽月曜～金曜日　午前8時30分～午後5時
▽土曜日　午前8時30分～午後0時15分
※祝日を除く。
ところ　税務課（市役所2階）
手数料　無料
持ち物　印鑑、本人確認ができるもの（運転免許証など）

※代理人の場合は、委任状も必要です。

閲覧

◆**固定資産の所有者**
市内に土地・家屋・償却資産をお持ちの方またはその関係者（所有者と同一世帯の親族、納税管理人など）は、固定資産課税台帳のうち自己の資産について記載された部分を見ることができます。
とき　▽月曜～金曜日　午前8時30分～午後5時
▽土曜日　午前8時30分～午後0時15分
※祝日を除く。
ところ　税務課（市役所2階）
手数料　1件2百50円（縦覧期間中は無料）
持ち物　印鑑、本人確認ができるもの（運転免許証など）
※代理人の場合は、委任状も必要です。

◆**借地人・借家人**
借地人・借家人は、固定資産課税台帳のうち、借地人・借家人である土地・家屋について記載された部分を見ることができます。
ところ　税務課（市役所2階）
手数料　1件2百50円
持ち物　印鑑、借地人・借家人であることが確認できる書類（賃貸借契約書など）、本人確認ができるもの（運転免許証など）
問合せ　税務課土地担当☎042（346）9524、家屋・償却資産担当☎042（346）9525

からすの被害を防ぐために

◆**ごみ出しのポイント**
「からすにごみを散らかされてしまう」という連絡をよくいただきます。ごみが散乱すると、美観が損なわれるだけでなく、収集に支障を来し、収集時間が大幅に遅れてしまいます。被害を防ぐためにごみの出し方に工夫をお願いします。
▽餌となるものを出さない
食べ残しや、賞味期限が切れてしまった食べ物でも、からすにとってはごちそうです。また、菓子のかすや、プラスチック容器に付いた弁当の残りなども狙っています。
▽ごみを専用バケツで収集しリサイクルする食物資源循環モデル事業や、食物資源（生ごみ）処理機器を利用することも効果的です。
モデル事業への参加や、食物資源（生ごみ）処理機器の補助金制度については、お問い合わせください。
▽からすの視覚は、優れています
生ごみを出す場合は、紙などで生ごみを包む、防鳥ネットを使うなどの対策をしましょう。防鳥ネットを利用する際は、からすがつつく隙間がないようにしてください。
市では、防鳥ネットの貸し出しを行っています（原則、集積所1カ所につき1枚）。必要な方は資源循環課（市役所4階）、東部・西部出張所、動く市役所までお越しください。
問合せ　資源循環課☎042（346）9535

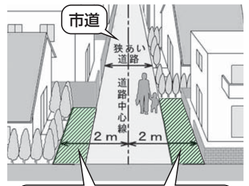
◆**からすから身を守る**
からすは、4月から7月末ころまでに子育ての期間に入ります。この時期は、卵やひなを守るために大きな声で鳴いたり、枝や電線をつついたり、低空で人の近くを飛んで威嚇することがあります。
からすから威嚇を受けた場合は、帽子をかぶるか、傘を差すようにしましょう。
威嚇などは子育て期間に限ったものです。生活に影響がない場合は、巣立ちまで見守ってあげましょう。
人通りの多い場所に巣ができてしまった場合は、市へご相談ください。
問合せ　環境政策課☎042（346）9536

ごみゼロ フリーマーケット出店グループ募集

とき　5月31日（日）　午前10時～午後2時　雨天実施
ところ　市役所北側立体駐車場
参加費　1千円
※参加費のうち4百円を森林保護団体に寄付します。
対象　市内在住で、アマチュアの2人以上のグループ
募集数　50店
▽車で搬入するグループA…30店
▽自転車や徒歩で搬入するグループB…20店
主催　小平市ごみ減量推進実行委員会、小平市
申込み　5月8日（金）までに、問合せ先へ（送付可、電話不可）
※送付の場合は、5月8日（金）まで（消印有効）に、はがきに「フリーマーケット出店申込み」と明記し、代表者の郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号、メンバーの氏名（ふりがな）、搬入方法（車または自転車、徒歩）、出店内容、ごみ減量のアイデアを記入のうえ問合せ先へ。
※アイデアがユニークな5店を、優先して当選とします。
※同じグループで重複した申込みや、内容不備などは無効となります。
※申込み多数の場合は抽選し、5月19日（火）までに、当選者のみに参加要領を送付します。
公開抽選会　5月13日（水）　午後2時から、市役所6階601会議室
問合せ　資源循環課（〒187－8701　小平市役所）☎042（346）9535

ご利用ください 狭あい道路の分筆測量に補助金を交付

市では、狭あい道路の拡幅を促進し、安全で住みよいまちづくりを目指すために、建築などにより後退した土地を分筆して寄付していただく場合に限り分筆測量費の一部を補助します（左図参照）。
※狭あい道路とは、建築基準法第42条第2項の規定による道路です。
対象　個人・法人は問いません（開発事業を除く）
補助金額　道路後退部分に限る分筆測量費（1件当たり20万円を限度）
条件　後退した土地を市へ寄付すること（私道を除く）
※詳しくは、小平市ホームページをご覧になるか、お問い合わせください。



道路後退用地の分筆測量補助
限度額　20万円（1件当たり）

縦覧・閲覧・申請・運動・講座・講習・教室・募集・相談・会議・事業・イベント・手続・制度・募集・公開・交流・支援・補助・貸し出し・清掃・ボランティア・モニター・ワークショップ・展示・販売・体験・見学・参加・利用・検索・問合せ

都営住宅（東京都全域）の申込書を配布

都内全域の都営住宅の募集です。
▽世帯向（一般募集住宅）
▽定期使用住宅（若年ファミリー向）
▽定期使用住宅（多子世帯向）
▽若年ファミリー向
※申込資格があります。詳しくは、募集案内をご覧ください。
申込書（募集パンフレット）配布　5月7日（木）～15日（金）の午前8時30分～午後5時
▽市民課（市役所1階）、東部・西部出張所、動く市役所
※土曜・日曜日を除く。ただし、5月9日（土）は午前8時30分から午後0時15分まで市民課で配布します。
▽都庁案内所、東京都住宅供給公社（都営住宅募集センター・各窓口センター）
※土曜・日曜日を除く。ただし、5月9日（土）・10日（日）は午前9時30分から午後5時まで、都庁第一本庁舎1階東京観光情報センターと東京都住宅供給公社都営住宅募集センターで配布します。
HP検索　JKK
※5月7日（木）午前9時から15日（金）午後6時まで、申込書をダウンロードできます。
申込み　申込書を送付
※5月19日（火）までに、渋谷郵便局に届いたものに限り受け付けます。
問合せ　東京都住宅供給公社都営住宅募集センター☎（0570）010810、申込み期間以外は☎03（3498）8894（土曜・日曜日を除く）

小平消防署 救急車の適正な利用

東京消防庁の救急出動件数は年々増加しています。出動件数は過去最高を記録し、今後も増加が予想されます。救急隊の現場到着にかかる時間は平均7分54秒となり傷病者への影響が危惧されています。
その一方で、救急隊が搬送した方のうち、入院を必要としない方は全体の50％以上を占めています。アンケート調査では、救急要請の理由として「生命の危険があった」など緊急性があると思われる方が多い反面、「交通手段がなかった」など緊急ではない理由も見受けられました。
救急車は数に限りがあります。また、都民が共有する貴重な財産です。
本当に必要な人が必要なときに利用できるよう、救急車の適正な利用を心がけましょう。
問合せ　小平消防署警防課救急係☎042（341）0119

樹林保全活動に参加しませんか

玉川上水沿いの保存樹林などで、下草刈り・林床整備などの保全活動を行います。
日程　左表のとおり
ところ　福祉会館
テキスト代1千6百20円
対象　市内在住・在勤・在学で、ボランティアに関心があり、手話が初めての方
定員　45人
講師　小平市聴覚障害者協会
申込み　5月7日（木）から18日（月）まで（日曜日を除く）の午前9時から午後5時までに、費用を添えて、問合せ先へ持参（先着順）
問合せ　こだいらボランティアセンター☎042（346）1424

樹林保全活動日程

とき	内容	とき	内容
4月26日（日）	林床整備・落葉掃き・竹ポット作成	11月22日（日）	枯損木処理・間伐・地整理
5月9日（土）	下草刈り・林床整備・昆虫生態調査	12月20日（日）	落葉掃き・しば処理・用具整備
6月14日（日）	下草刈り・林床整備	平成28年1月17日（日）	落葉掃き・しば処理・用具整備
7月19日（日）	下草刈り・枯損木処理	1月24日（日）	落葉掃き・しば処理・落葉プール整備
8月9日（日）	下草刈り・枯損木処理・樹木調査	2月7日（日）	落葉掃き・しば処理・稀少植物種調査
8月23日（日）	下草刈り・枯損木処理・生物種調査	2月11日（木・祝）	落葉掃き・しば処理・用具整理
9月23日（水・祝）	下草刈り・枯損木処理・地整理	3月27日（日）	落葉掃き・しば処理・桜観察会
9月27日（日）	下草刈り・枯損木処理・地整理		
10月25日（日）	下草刈り・落葉プール整備		
11月1日（日）	枯損木処理・間伐・地整理		

※集合は午前9時に上水新町地域センター、活動時間はいずれも午後3時まで。

家族介護教室

◆**終活の基本　エンディングノートを作るために**
日程　左表のとおり
費用　無料
対象　終活に関心のある方
定員　各20人
申込み　地域包括支援センター多摩済生ケアセンターへ☎042（349）2123（先着順）

とき	内容
5月11日（月）	作成方法、身の回りの片づけ
5月12日（火）	亡くなったあとの法律事務
5月13日（水）	認知症サポーター養成講座

午後2時～3時30分
※全3回、いずれも場所は多摩済生ケアセンター2階。1回のみの参加も可。

商工業後継者育成資金あっせん事業

市では、商工業の後継者を育成するため、商工業後継者育成資金あっせん事業を実施しています。
内容　後継者が50歳以下で、おおむね5年以内に事業承継をした方、または今後1年以内に事業承継を行う予定のある方で、小平商工会が実施している「マル経融資制度」を利用した場合、融資利率の8割を補助します。
◆**マル経融資制度**
商工会の推薦により、無担保・保証人不要・低金利で融資を受けられる「日本政策金融公庫」の融資制度です。
融資限度額　2千万円
返済期間　運転資金7年以内、設備資金10年以内

春の園芸・野菜即売会

今が植えどきの草花苗・野菜苗・鉢物など豊富に用意しています。
また、新鮮な市内産野菜も販売しますので、ぜひお買い求めください。
とき　4月29日（水・祝）　午前9時～午後4時
※売り切れしだい終了。
ところ　福祉会館前市民広場・東側
主催　小平市園芸組合即売部・小平市観光農業協会
問合せ　小平市園芸組合即売部・藤森☎090（1555）5661

自宅でチョウを呼ぶビオトープづくりモニター募集

市では自宅でできる身近なビオトープづくりを推進しています。今回はチョウの生息空間づくりにご協力いただけるモニターを募集します。
モニターにはアゲハチョウなどのチョウを呼ぶためのヤマハギ、ハナユズ、オミナエシ、コオニユリ（各1苗）と観察カードを差し上げますので、平成29年1月まで、簡単な観察をしていただきます。小平市発の新たな緑化推進の取り組みです。個人でも、ご家庭でも楽しめます。
対象　市内在住の方（小学生以下は保護者同伴）
定員　50人
※観察の方法や植物の一覧は、小平市ホームページでご覧いただくか、お問い合わせください。
申込み　5月11日（月）までに、ビオトープモニター申込書を問合せ先へ送付（電話、ファクシミリ、電子メール可）
※申込書は問合せ先にあります。また小平市ホームページからダウンロードできます。
※ファクシミリ、電子メールの場合は、住所、氏名、電話番号、配布植物を取りに来る希望日（5月22日（金）または23日（土））を記入のうえ、件名を「ビオトープモニター申込書」として問合せ先へ（申込み多数の場合は抽選し、当選者のみに結果と配布場所・時間を連絡）。
問合せ　水と緑と公園課（〒187－8701　小平市役所）☎042（346）9830、FAX042（346）9513、✉koen@city.kodaira.lg.jp

清掃ボランティアを募集

小平グリーンロード親水公園内を流れる大沼田用水の清掃ボランティアを募集します。
用水路の底に堆積した泥やごみを取り除くことで用水路の機能維持を図ります。
とき　5月17日（日）　午前10時～11時30分
※雨天中止。
ところ　小平グリーンロード親水公園
定員　20人
持ち物　軍手、長靴、スコップ
※汚れてもよい服装で参加してください。
申込み　5月12日（火）までに、水と緑と公園課へ（電話可、先着順）☎042（346）9556

交通安全講習会

春の全国交通安全運動に向けて、最近問題になっている自転車や高齢者の交通事故防止のため、市民の皆さんを対象とした交通安全講習会を行います。
とき　4月29日（水・祝）　午後2時から
ところ　中央公民館ホール
費用　無料
内容　交通安全映画の上映、交通安全講話
問合せ　小平警察署交通課☎042（343）0110

シルバーピア 生活協力員を随時募集中（登録制）

シルバーピアに隣接する生活協力員専用住居に入居し、担当するシルバーピア内に住む高齢者の相談、安否確認、緊急時の対応などを行います。
条件を満たした方を登録し、市内の都営シルバーピアで生活協力員の空きが生じたときにご連絡します。
ところ　上水新町一丁目の保存樹林
対象　小学3年生以上
定員　30人
持ち物　帽子、軍手、タオル、弁当、飲み物
※作業しやすい服装（長ズボン着用）と靴で参加してください。
協力　NPO法人東京どんぐり自然学校、高島屋労働組合、市民ボランティア
申込み　水と緑と公園課へ（電話可、先着順）☎042（346）9830

赤十字事業活動資金へのご協力を

◆**5月は赤十字運動月間です**
日本赤十字社は、災害救護、社会福祉事業、保健衛生事業、国際活動などの事業を支えていくため、市民の皆さんに赤十字会員になっていただき、会費などの援助をお願いしています。
5月1日（金）から31日（日）まで、自治会役員などがお伺いしますので、ご理解とご協力をお願いします。
問合せ　日赤小平市地区（生活支援課内）☎042（346）9537

都営住宅（東京都全域）の申込書を配布

募集する住宅（家族向・単身者向）
▽世帯向（一般募集住宅）
▽定期使用住宅（若年ファミリー向）
▽定期使用住宅（多子世帯向）
▽若年ファミリー向
※申込資格があります。詳しくは、募集案内をご覧ください。
申込書（募集パンフレット）配布　5月7日（木）～15日（金）の午前8時30分～午後5時
▽市民課（市役所1階）、東部・西部出張所、動く市役所
※土曜・日曜日を除く。ただし、5月9日（土）は午前8時30分から午後0時15分まで市民課で配布します。
▽都庁案内所、東京都住宅供給公社（都営住宅募集センター・各窓口センター）
※土曜・日曜日を除く。ただし、5月9日（土）・10日（日）は午前9時30分から午後5時まで、都庁第一本庁舎1階東京観光情報センターと東京都住宅供給公社都営住宅募集センターで配布します。
HP検索　JKK
※5月7日（木）午前9時から15日（金）午後6時まで、申込書をダウンロードできます。
申込み　申込書を送付
※5月19日（火）までに、渋谷郵便局に届いたものに限り受け付けます。
問合せ　東京都住宅供給公社都営住宅募集センター☎（0570）010810、申込み期間以外は☎03（3498）8894（土曜・日曜日を除く）

小平市リサイクルセンター 現状と今後についての説明会

リサイクルセンターは老朽化が進んでおり、建て替える必要があります。また、3市共同資源循環組合で共同処理する2品目以外の資源物を引き続き市として処理する施設が必要となっています。そこで、現在のリサイクルセンター用地での更新を前提とした検討を行い、今年度中に「（仮称）小平市リサイクルセンター整備基本計画」の策定を予定しています。
この計画を策定するに当たり、周辺地域住民の方を中心に、定期的に広く意見を伺うワークショップを立ち上げます。
これに先立ち、リサイクルセンターの現状や施設の更新、ワークショップ立ち上げの説明会を開催します。
とき　5月9日（土）　午後2時～4時
ところ　中央公民館講座室2
申込み　当日、会場へ
※荒天時は中止する場合があります。
日程　左上表のとおり
※荒天時は中止する場合があります。
問合せ　障がい者支援課☎042（346）9540

いきいき介護予防運動講座

◆**脳・足腰を鍛えて介護予防**
日程　▽5月11日（月）　福祉会館3階第一集会室
▽5月13日（水）　小川西町公民館
▽5月15日（金）　東部市民センター
※いずれも午後2時から3時30分まで
費用　無料
対象　市内在住の65歳以上の方
定員　各30人
内容　脳トレーニングなどを使った簡単運動
講師　健康運動指導士
持ち物　水分補給用飲料、タオル、筆記用具
※動きやすい服装と靴でお越しください。
申込み　高齢者支援課地域支援担当へ☎042（346）9539

初心者手話講習会

とき　5月19日～平成28年3月1日の火曜日　午後7時～8時45分　全36回
ところ　福祉会館
費用　無料
対象　市内在住・在勤・在学で、ボランティアに関心があり、手話が初めての方
定員　45人
講師　小平市聴覚障害者協会
申込み　5月7日（木）から18日（月）まで（日曜日を除く）の午前9時から午後5時までに、費用を添えて、問合せ先へ持参（先着順）
問合せ　こだいらボランティアセンター☎042（346）1424

市内園芸組合による園芸教室

とき　5月9日（土）　午後1時～3時
ところ　福祉会館
費用　無料
対象　市内在住・在勤・在学で、園芸に関心のある方
定員　40人
講師　小平市園芸組合
申込み　5月7日（木）から18日（月）まで（日曜日を除く）の午前9時から午後5時までに、費用を添えて、問合せ先へ持参（先着順）
問合せ　こだいらボランティアセンター☎042（346）1424

頑張る個店を応援 小平市チャレンジ企業応援事業

市内の事業所を対象に新製品の開発や商談会などへの出店、デザイン開発などにかかる費用の一部を補助します。
申込み　6月12日（金）までに、問合せ先にある申請書を問合せ先へ
※後日、選定委員会で審査し、補助金の交付の可否を通知します。
※詳しくはお問い合わせください。
問合せ　産業振興課☎042（346）9534

経営者、創業を目指す方 小規模事業者のための事業資金の融資あっせん制度

産業を振興するため、市と契約した金融機関からの事業資金の融資をあっせんし、利子や信用保証料の補助を行っています。
※不況対策特別資金融資あっせん制度は平成26年度で廃止になりました。
問合せ　産業振興課☎042（346）9534

平成26年度　道路環境調査結果

調査地点		調査日	二酸化窒素測定濃度（ppm）	浮遊粒子状物質測定濃度（mg／㎥）	昼夜区分	騒音測定結果（dB）	振動測定結果（dB）	交通量（台）（大型車混入率）
沿道	村山街道（中島地域センター前）	10月29日～30日（晴れ）	0.025	0.023	昼	69	50	13,470（10.4）
					夜	66	45	
	府中街道（ふれあい下本道館前）		0.029	0.023	昼	70	48	21,684（16.3）
					夜	70	46	
	五日市街道（上水本町地域センター前）		0.025	0.020	昼	68	48	14,376（10.9）
					夜	64	42	
	新小金井街道（鈴木遺跡資料館前）		0.028	0.021	昼	64	45	20,676（17.7）
					夜	63	44	
	青梅街道（花小金井武道館前）		0.025	0.022	昼	66	43	11,142（8.7）
					夜	65	40	
	たかの街道（建設事業所前）		0.025	0.023	昼	66	44	9,810（6.7）
					夜	61	36	
交差点	八坂交差点	10月29日（晴れ）	0.025	0.023	昼	65	50	21,462（11.9）
	小川町交差点		0.022	0.018		68	50	21,462（14.1）
	喜平橋交差点		0.026	0.024		64	54	22,554（12.5）
	鈴木町交差点		0.023	0.016		65	50	18,498（10.7）
	天神町1丁目交差点		0.027	0.019		69	51	24,636（12.2）
	花小金井四丁目交差点		0.032	0.016		72	57	39,738（13.2）

※沿道調査地点については連続する24時間、交差点調査地点については連続する12時間（午前7時～午後7時）の簡易調査による。
※要請限度…市長が自動車交通による騒音、振動の軽減措置を講じるよう都道府県公安委員会へ要請する評価基準。
※二酸化窒素：環境基準…0.04～0.06ppmの範囲内またはそれ以下。
※浮遊粒子状物質：環境基準…1時間値の1日平均値が0.10mg／㎥以下であり、かつ、1時間値が0.20mg／㎥以下であること。
※騒音：環境基準…昼70dB、夜65dB。要請限度…昼75dB、夜70dB。振動：要請限度…昼65dB、夜60dB。

ワークショップ

対…対象　定…定員

コース	とき	ところ	対象・定員	申込み
火曜造形ワークショップ	5月12日・19日、6月23日、7月7日・14日、9月29日、10月13日・27日、11月24日、12月8日・15日、平成28年1月12日、2月2日の火曜日　午後2時40分～4時10分　全13回	白梅学園大学	対 市内在住の発達や障がいが気になる3歳以上の未就学児 定 10人	5月1日（金）までに、はがき、ファクシミリでお子さんの住所、氏名、年齢、電話番号、通園・通学をしていれば通園・通学先を記入のうえ、白梅学園大学小平市連携事業事務局（〒187－8570　小川町1－830）FAX042（346）5652へ（申込み多数の場合は抽選）
土曜造形ワークショップ	5月16日・30日、6月27日、7月11日、9月26日、10月10日、11月21日・28日、12月5日・19日、平成28年1月16日の土曜日　午後2時40分～4時10分　全11回		対 市内在住の特別支援学級または特別支援学校に通っている小学生とその兄弟姉妹 定 10人（兄弟姉妹を除く）	

※原則、全日程参加できる方が対象です。

小平市・白梅学園大学連携事業 発達が気になる子のためのワークショップ

造形ワークショップでは、学生と一緒に絵を描いたり工作をしたりします。

運動講座

とき　5月19日～平成28年3月1日の火曜日　午後7時～8時45分　全36回
申込み　高齢者支援課地域支援担当へ☎042（346）9539

初心者手話講習会

とき　5月19日～平成28年3月1日の火曜日　午後7時～8時45分　全36回
ところ　福祉会館
費用　無料
対象　市内在住の65歳以上の方
定員　各30人
内容　脳トレーニングなどを使った簡単運動
講師　健康運動指導士
持ち物　水分補給用飲料、タオル、筆記用具
※動きやすい服装と靴でお越しください。
申込み　高齢者支援課地域支援担当へ☎042（346）9539

家族介護教室

◆**終活の基本　エンディングノートを作るために**
日程　左表のとおり
費用　無料
対象　終活に関心のある方
定員　各20人
申込み　地域包括支援センター多摩済生ケアセンターへ☎042（349）2123（先着順）

とき	内容
5月11日（月）	作成方法、身の回りの片づけ
5月12日（火）	亡くなったあとの法律事務
5月13日（水）	認知症サポーター養成講座

午後2時～3時30分
※全3回、いずれも場所は多摩済生ケアセンター2階。1回のみの参加も可。

商工業後継者育成資金あっせん事業

市では、商工業の後継者を育成するため、商工業後継者育成資金あっせん事業を実施しています。
内容　後継者が50歳以下で、おおむね5年以内に事業承継をした方、または今後1年以内に事業承継を行う予定のある方で、小平商工会が実施している「マル経融資制度」を利用した場合、融資利率の8割を補助します。
◆**マル経融資制度**
商工会の推薦により、無担保・保証人不要・低金利で融資を受けられる「日本政策金融公庫」の融資制度です。
融資限度額　2千万円
返済期間　運転資金7年以内、設備資金10年以内
融資利率　1・35％（平成26年11月5日現在）
申込み　小平商工会へ☎042（344）2311
問合せ　産業振興課☎042（346）9534

頑張る個店を応援 小平市チャレンジ企業応援事業

市内の事業所を対象に新製品の開発や商談会などへの出店、デザイン開発などにかかる費用の一部を補助します。
申込み　6月12日（金）までに、問合せ先にある申請書を問合せ先へ
※後日、選定委員会で審査し、補助金の交付の可否を通知します。
※詳しくはお問い合わせください。
問合せ　産業振興課☎042（346）9534

経営者、創業を目指す方 小規模事業者のための事業資金の融資あっせん制度

産業を振興するため、市と契約した金融機関からの事業資金の融資をあっせんし、利子や信用保証料の補助を行っています。
※不況対策特別資金融資あっせん制度は平成26年度で廃止になりました。
問合せ　産業振興課☎042（346）9534